

かさおか



『東日本大震災から2年』



2011.3.15 宮城県多賀城市内 コンビニ駐車場

2011年(平成23年)3月11日午後2時46分頃、宮城県沖を震源としたマグニチュード9.0の巨大地震が発生、その後太平洋沿岸の各地に押し寄せた大津波による未曾有の災害、更に原発事故を引き起こして戦後最悪の災害となりました。大震災の発生から2年を迎え、犠牲者の方々のご冥福と被災地の一日も早い復興を願わずにはおられません。

世界有数の地震国である日本は、昔から地震による多くの被害を受けてきました。東日本大震災を受けて見直しがされ、国が昨年8月に公表した「南海トラフの巨大地震」による被害想定は、笠岡市の最大震度は6弱(*2月15日の岡山県発表では6強に修正)、最大津波高は4メートルとなっております。災害の比較的少ない岡山県、私達が住む笠岡だからこそ真剣に考えなければなりません。災害の発生に備えて 自助(自分の安全は、自分で守る)・共助(近隣が助け合って地域を守る)の力を培って行くことが大切ではないでしょうか。

今回は、大震災直後に笠岡地区消防本部から派遣された消防隊員の活動の一部をご紹介します。災害現場から伝わる緊迫感、津波で一変した町の様子が良く分かります。

昨年の広報第5号でお知らせした「わが家の防災対策」皆様のご家庭では取り組んでいますか? “もし大地震が起きたら・津波が押し寄せたら”と大きな不安に駆られますが防災への知識を高めて自分自身を守り、そして家族や地域の人達と協力し合うことが、減災にもつながります。



2011.3.15 宮城県多賀城市内、水没車両内の検索

(写真提供: 笠岡地区消防本部)

まちづくり協議会では、毎月会報を発行して地域の情報や防災の知識を掲載しております。活動の輪を広げ、地域の絆を紡いで行くためにも皆様方のご協力をお願いいたします。

『笠岡地区まちづくり協議会』

事務所: 笠岡市笠岡2627番地

電話(FAX兼): 63-5949

E-mail: zukuri2@mx1.kcv.ne.jp

『開館日』 月・水・金曜日の14時~17時まで

イメージチェンジ!
今月から会報の
タイトル(題字)
が変わったよ!



「標高の表示プレート」が 設置されます

笠岡市では、津波などの浸水被害から避難する際の目安となるように、島地部や沿岸部で標高の表示プレートの設置が進められています。

既に、市役所など公共施設の玄関に掲示されていますが、笠岡地区では、各自主防災会との協議による約35箇所の電柱に設置される予定です。

なお、まちづくり協議会事務所付近は海拔約3.2メートルで、国土地理院が公表している検索用ファイルを使って、主な場所のマップを作成しました。

・185



- | | | | |
|--------------|--------|------------|--------|
| ①まちづくり協議会事務所 | 約 3.2m | ②笠岡市役所 | 約 3.5m |
| ③笠岡市中央公民館 | 約 4 m | ④笠岡市民病院 | 約 3.3m |
| ⑤住吉・国道2号歩道橋下 | 約 2.6m | ⑥古城山トンネル西 | 約 2.7m |
| ⑦金平歯科医院前 | 約 5.2m | ⑧井戸公園 | 約11.5m |
| ⑨笠神社 | 約14.9m | ⑩龍谷高校 | 約17.3m |
| ⑪小林金物店付近 | 約 2.6m | ⑫マスヒラ石油北県道 | 約15.3m |

地震が起きたらどうするか？

岡山県防災対策ガイドより



大きな地震が発生したら、冷静に対応するのは難しいもの。しかし、一瞬の判断が生死を分けることもあります。地震が起きても「あわてず、落ち着いて」行動するために次の行動パターンを覚えておきましょう。

地震発生

- 落ち着いて、自分の身を守る
机の下などにもぐる。倒れてくる家具や落下物に注意
- 火の始末はすばやく
コンロの火を消し、ガスの元栓を閉める。無理はしないこと
- ドアや窓を開けて、逃げ道を確保する

1~2分

- 火元を確認、出火していたら初期消火
- 家族の安全を確認する
- 靴をはいて、ガラスの破片などから足を守る
- 非常持出品を手近に用意する



津波、山・がけ崩れの危険が予想される地域はすぐ避難

3分

- 隣近所の安全を確認する。一人暮らしや高齢者に声をかけたり、火が出ていたら大声で知らせる。
- 余震に注意する。大きな地震の後には余震が発生する

情報

5分

- ラジオなどで情報を確認
携帯ラジオを防災用品として備えておく
- 電話はなるべく使わない
- 家屋倒壊などに注意して安全な場所に避難

● 子どもを迎えに

保育所(園)・幼稚園や小・中学校に子どもを迎えに行く。途中では道路の安全を確認
自宅を離れる時は、行き先を書いたメモを目立つ場所に残す

● さらに出火防止を

ガスの元栓を閉め、電気のブレーカーを切る

● 消火・救助活動

消防署へ通報し、隣近所で協力しながら消火や救出を行う

5~10分

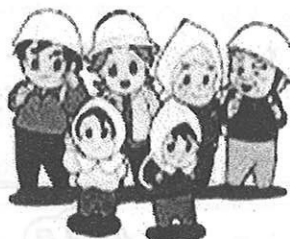
10分~数時間



- 防災用品の備え -

- 生活必需品は備蓄でまかなう
災害発生から3日間は、外からの応援は期待できない
- 災害情報、被害情報の収集
市町村の広報・テレビ・ラジオなど
- 壊れた家には入らないこと

~3日くらい



- 自主防災組織を中心に行動する
- 集団生活のルールを守る
- 助け合いの心を持つ

避難生活では

もしもの時に備え、ふだんの生活の中に、防災意識を育てて行きましょう！

もうすぐ「子ども新聞」を発刊します

文化部会・子ども新聞部

新聞部員は、4・5・6年生の14人です。11月24日に開講式があり、みんなで新聞のテーマを話し合いました。

その結果は・・・

Aグループは「敬業館」

Bグループは「カブトガニ」に決定。



取材の次は記事をまとめる大変な作業、下書きの仕方や紙面の組み方について勉強したあと、パソコンで文章を作成したり、撮った写真の貼り付けをしました。



12月8日に現地を取材し「敬業館のなぞ」について調べたり、博物館では「カブトガニの住みかや食べ物」について詳しく聞きました。

惣路主任学芸員さんありがとうございました。

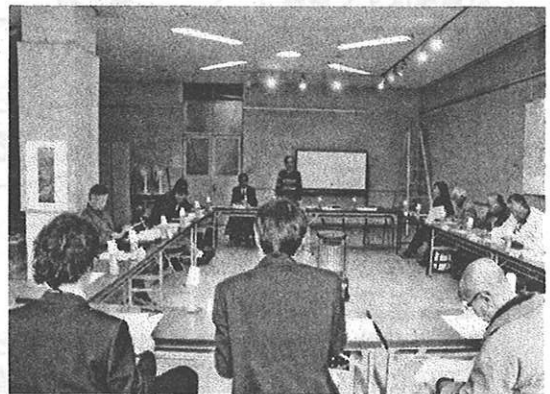
第5回役員会

2月6日(水)14時から、まちづくり事務所において第5回目の役員会を開催しました。主な協議案件としては

- ①各部会・地区運営委員会の近況について
- ②24年度予算の執行状況について
- ③25年度の活動計画作成について
- ④今後のスケジュールについて
- ⑤次期役員会の日程などについて協議をしました。

特に、4月初めには25年度運営交付金の申請を行うため、3月末までに各部会の活動予定を取りまとめて書類を作成します。短期間ですがご協力をお願いいたします。

なお、今後の日程としては、3月27日に第6回役員会、5月29日に第7回役員会を開いて具体的な活動計画や予算案を協議し、6月9日に開催予定の総会に提出させていただきます。



笠岡小PTA

「ひまわりハウス」って、ご存知ですか？



平成17年7月の「ひまわり隊」結成以前のこと、子ども達の安全確保のため、学区内の事業所や一般家庭のご理解を頂いて、平成9年度からこども110番の家『ひまわりハウス』の設置をお願いしており、平成24年度は47箇所の『ひまわりハウス』が登録され、登下校や日常生活の中で子ども達の安全確保にご協力を頂いております。

幸いにも心配される事件は発生しておりませんが、もうすぐ新学期、子ども達がすくすくと成長し、安心して通学できる環境作りに、引き続きご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



★清掃活動のお願い

笠岡公民館では、毎年桜の咲く前に古城山公園の清掃活動を行っています。今年も3月10日(日)10時から行いますので、皆様のご協力をお願いします。

★まちづくり協議会のうごき

- ・3月2日(土) 9:30～ 第5回子ども新聞部の活動日。11時からは閉講式を行います。
- ・3月27日(水) 14:00～ 第6回役員会を開催予定です。

